

## あなたらしく輝く**未来**を先取る『福』装

# コーデの神様が**僕**にくれた**7**つの習慣

【新しい生活様式2021】

- 第1の習慣 パンツの型を2つに分類する！
- 第2の習慣 テイストMIXしても、ジャンルMIXはしない！
- 第3の習慣 サイズ感に置き換わるシルエットラインを意識する！
- 第4の習慣 12のフォーマットから必要コーデだけ選ぶ！
- 第5の習慣 テイストMIXしてみる！
- 第6の習慣 パワーアイテムを探してみる！
- 第7の習慣 クローゼットを見直し、年間計画を立ててみる！

7つの習慣が人生を輝かせる★

森井良行

## まえがき すっごい玉手箱！およそ5年飛んだファッション法則

流行を「およそ5年先」に飛ばしてしまったコロナ禍。

キッカケはもちろん、2020年4～5月の非常事態宣言だった。「新旧が入り乱れ、本来グラデーションのように変化する」流行システムは、あっという間に崩壊……。『空白の2か月』は玉手箱のように時空を超え、その変貌ぶりを見せていた。その変化に気付かれたクライアントの方々が、口をそろえて仰っていたことは……

「今までの服がピンとこない気がする」

「これまでの正解が通用しない感覚がある」

「もしやファッションの傾向って変わりましたか？」

ファッションの法則自体、「非常事態宣言」レベルの変化が起きていた。変貌の一例を伝えると……

- ・ジャケットにスキニーパンツを合わせない！？
- ・くびれを見せない時代って、どういう意味？
- ・白パンが夏メインにシフトしている理由が流行と関係！？
- ・パンツの「履き位置」と「丈感」が変わった！？
- ・ワークマンのアウトターがすこぶる使える理由って何！？

詳細な変化は、「目次」に目を通していただければ、おおよそ体感できる。見る限り難しく聞こえるかもしれないが、安心していただきたい。

「7つの習慣」を実行いただければ、アフターコロナ時代も現役バリバリの好印象を体現できるからだ。

そして「今年のテキストと何が変わったのか？」について触れておこう。

結論から言えば、「良いと思って取り入れていた服装が、気付かぬうちに逆効果」という目に見えないリスクから、あなたを解放する全てが詰まっている。

正直なところ当初、2021ファッションテキストを書くつもりはなかった。

「リモートワークも増え、自粛の時代だから、服を買う必要はないのではないか！？」と考えていたからだ。

ところが職業柄、時代に取り残される恐怖を人一倍感じる僕が「玉手箱を開けた」と感じた瞬間があった。2020年5月の自粛明け1日目。この「タイムスリップ感覚」から、考えを改めたのだ。久しぶりの銀座で、街ゆく人の格好を見ていると・・・

「コロナ前に比べ、街ゆく男性ファッションが明らかに違う！」

それまで定番ともいえる「ジャケットにTシャツを崩して着るようなスタイル」は、自粛明けの街を見わたす限りどこにもいなかった・・・。



それは明らかな「情報格差」だった。同じ自粛期間を過ごしているとはいえ、千葉県在住の自分にとって、東京銀座の「街ゆくイケてる人」や「ファッション」の変化は、想像以上だったからだ。

この事実から5月以降、持っている上着を全て買い換え、アップデートされた服装のすべてを、本書全●ページに記した。

今の自粛期間が明けたときに、あなたが繁華街を歩いたとき、「あのとき僕が感じた時代遅れの絶望感を、あなたに避けてもらう」ことを目的としている。

今回、初の試みとして「ストーリー仕立て」で書き上げた。読みやすさに加え、僕がファッションに悩んでいた頃に触れ「あなた一人の悩みではない」ということを感じてもらうためだ。

とあるスタイリスト森井が体験した「初の自伝的ファッションテキスト」開幕！！

## まえがき すっごい玉手箱！およそ5年飛んだファッション法則

### エピソード1 コロナ禍によるファッションの変更アラート『Xデー』

- ・途端に野暮ったくなった高級キャメルコート of 末路
- ・なぜ、コートが変わるだけでスニーカースタイルの完成度が変わるのか？
- ・サイズ以上に大事なことが生まれる新世界

### エピソード2 混ぜるな危険！色やサイズより優先されるべき『3つの視点』

- ・真っ先にやることはパンツの分類？NG ミックスコーデを回避するワケ
- ・3つの視点を紐解く！ジャンルとテイストの関係性
- ・テイスト MIX はOK！ジャンル MIX はNG！その真意とは？

### エピソード3 悩みの9割が解決する！手持ちパンツを2ジャンルに分類『新基準』

- ・ジーンズやチノパンの種類でも、色の括りでもなかった！パンツの新基準は？
- ・スキニーとテーパード！その再定義が肝となる
- ・今すぐ手持ちパンツの裾幅を計測せよ！ジャンルを見分ける数値

### エピソード4 2ジャンルのパンツで変わる！？『似合う靴の正体』

- ・テーパードはユニクロでOK?今いちばんおすすめの商品名を公開！
- ・かかとの有無で合わせ方を変えるだけで、簡単になるコーデ
- ・パンツ2本で春夏秋冬のコーデが完成する？その理由

### エピソード5 ワークマンのブルゾンが10万円ダウン JKT に勝る『簡単な工夫』

- ・30・40・50代が絶対に回避すべき致命的NGがコレ！
- ・ワークマンのブルゾンが超絶よく見える相性抜群パンツの正体
- ・ビッグシルエットに挑戦する大人が致命的NGに気付けない理由は「股下」にある

### エピソード6 12種類から4つ真似るだけ！『364日ぶっちぎるフォーマット』

- ・2021からのサイズ感に変わる！サイズの視点
- ・【練習】ダウンジャケットの事例で読み解く！3つの視点
- ・3つのパートから読み取る！12のファッション・フォーマット構成

### エピソード7 オンライン対応！時代を超えた『モテ服の絶対ルール』

- ・人生2回目の合コンで森井が遭遇した！26年変わらなかったモテ服の絶対ルール
- ・ファッション・フォーマット1【カーディガン編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識①

### エピソード8 蘇る記憶！はじめての合コンで3言しか話せなかった『涙の真意』

- ・森井が独自のスタイリスト路線を切り拓くことになった運命の日
- ・ファッション・フォーマット2【羽織りシャツ編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識②

### エピソード9 カワイイは正義？服で押される背中『コミュニケーションの本質』

- ・服装で恥ずかしさを克服か？コミュニケーションの本質を突くセルフイメージ
- ・ファッション・フォーマット3【ブルゾン編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識③

### エピソード10 アfterコロナは行き先で変わるファッション方向『TPOの正解』

- ・ジーンズやチノパンの種類でも、色の括りでもなかった！パンツの新基準は？
- ・ファッション・フォーマット4【ダウンジャケット編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識④

### エピソード11 自分らしく輝く未来を服装で先取りした『先にある世界』

- ・既に成果を手に入れたセルフイメージで会話をすると人生が劇的に変わる！
- ・ファッション・フォーマット5&6【フーディー&モダンコート編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識⑤

### エピソード12 複業時代スタート！？恋愛とビジネス『2方向の指針』

- ・ついに明かされた！エレガント系アイテム・カジュアル系アイテムを混ぜないワケ
- ・ファッション・フォーマット7～10【季節のJKT&クラシックコート編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識⑥

### エピソード13 必要最小で手持ちアイテムを絞る『新時代の万能型多動コーデ』

- ・自信が湧きでる源泉は、自分の中にある！そのエネルギーを取り出すためには！？
- ・ファッション・フォーマット11&12【ミラノリブ&スプリングコート編】
- ・本当にセンスが良くなる基礎知識⑦

## あとがき

特典付録① 【永久保存決定版】2021～新時代のカラーコーデ理論

特別付録② たった1千円以内で、劇的に女性の反応を高める！最終奥義の視点

## エピソード1 コロナ禍によるファッションの変更アラート『Xデー』

「そんな馬鹿な！」僕は激しく動揺した。新しい生活様式が「ファッション NG の質」を変えてしまったことに気付いたからだ。

それはこの冬購入したキャメル色のコートをはじめて着てウキウキしていた日。携帯で撮影した2つの画像を見比べて、僕は思わず呟いたのだった。

2つのコート姿、初見ではその違和感に気付かないかもしれない。だが解説を読むと、見え方が変わるだろう。どちらもパーカーコーデに、チェスターコートに羽織っている。しかも、コートを除くアイテムは、まったく同じ！！にもかかわらず……。

「右のスタイルは、途端に野暮ったくなってしまった」。

だが僕は『違いの本質』に気付いた瞬間、興奮が抑えられなくなったのだ。

「2021仕様に進化したファッション法則にみんな驚くかもしれないが、ユニクロやワークマンの取り入れ方も変わり、その効果がおもむろに女性の反応に現れるはずだ」。



あなたは、もしかするとコートの「色」「丈」に注目したかもしれない。ところが、もっと根本的な違和感だった。

「ファッション維新」がもたらした新基準は、好印象の定義を大きく変えてしまった。およそ3万円お値段が高い右のコートに比べ、左の方が完成度はぶっちぎっていたし、その直感は、その後お会いする女性の反応にも表れていた。

右写真が野暮ったい理由は「コートと『パンツ&スニーカー』の相性」に原因があるが、「なぜコートが変わるだけでスニーカースタイルの完成度が変わるのか？」

勘のよいあなたは、ブルーの補助線を見た途端、その違いに気付くかもしれない。これまで「サイズ感」さえ押さえればNGを食らうことはなかった。

2020までユニクロやワークマンの賢い活用としては、普段よりワンサイズ下げるくらいピタッとさせる工夫でシュッと見えたものだ。

「ところが、どうだろう!？」

コロナ禍によるライフスタイルの変化は、ファッションの法則まで変えてしまった。「サイズ以上に重視されるポイント」が生まれたからだ。話しをコートに戻そう。

以下本編14ページ抜粋

## エピソード5 ワークマンのブルゾンが10万円ダウンJKTに勝る『簡単な工夫』

僕は、この異なる文化圏を「欧米文化圏」と「韓国東京連合」という2つのジャンルに分けている。

ユニクロも丸井も、どのショップも異なるジャンル（文化圏）の服を、同時に並べている。実はこれが問題だった。なぜなら、ジャンルを超えたスタイルは色が合っていたとしても、合わせられない。

ファッションに目覚めたばかりの「大学生の私服」のようにバランスがよくないのだ。

そして、30・40・50代の大人たちは、このNGだけはどうしても避けたい。このNGは20代までの人には影響を及ぼさないが、年齢が上がってしまった30代以降に壊滅的な打撃を与える。

いい年の大人が大学生に見えていたら、それは若さを通り超え「異常値をだしている」ように見えるからだ。昔のようなダボっとしたオジサンは、もはや見かけない。NGの質が「サイズ感」から「ジャンルを超えた組み合わせ」に変わった。徹底的にこのポイントを理解してほしい。証拠となるNG例をお見せしよう。



写真は高級ダウンである。右のような「テーパードパンツ」にスニーカーを合わせた途端、ワークマンの3千円ブルゾンと代わり映えしない。逆に言えば、「スキニーパンツ」にスニーカーを合わせれば、ワークマンのブルゾンも格上げして見える。もう一度言うが、これは色だけの問題ではない！

文化圏という名のジャンルの問題だからだ。「欧米文化圏＝ジャストサイズ」の世界。これはイタリアをはじめとした欧米スタイルを根拠にしたファッション。この文化がもつ冬の着こなしは「ダウンジャケット」より「コートスタイル」になる。

本編に続く